

令和6年度実証実験サポート事業 課題提案票

テーマ 27	家庭ごみ（生ごみ）の資源循環推進に向けた検証（浜松市）
--------	-----------------------------

1. 解決したい課題の内容

- ・浜松市は、ごみの減量及び資源化に市を挙げて取り組んできた。
- ・2023年度から、市民と一人1日あたりの家庭系ごみ排出量の目標値を共有し、ごみ減量及び資源化に取り組む「Go!みんなで404チャレンジ」を展開している。
- ・これまで浜松市は、家庭ごみのうち35%前後を占める生ごみ対策として、生ごみ堆肥化容器やコンポストの無料配布、生ごみ処理機購入補助金等の制度により、自家処理：堆肥化による家庭系生ごみの資源化を推進しているが、農菜園や花壇などの土壌還元が可能な環境が身近にない場合、堆肥の利用先確保などの課題がある。
- ・2024年度は、より身近で使いやすいコンポストの普及と、堆肥の利用先確保などの課題抽出のため、トートバッグ型コンポストのモニター事業を実施した（応募〆切済）。

2. 実現したい目標について

「Go!みんなで404チャレンジ」での以下目標値の達成に資するもの。

- ・2028年度までに一人1日あたりの家庭系ごみ排出量が404g以下とすること
- ・2024年度は454gとすること

3. 必要とする技術について

- ・生ごみを市民が手軽に資源化しやすい環境の整備に資する地域資源循環スキームの構築に関する技術やスキーム

4. 想定する実証実験（内容・希望時期等）について

- ・市内フィールドにおいて、期間中に家庭系生ごみの資源化に資する実証実験を行い、その結果を分析し、利用者よりフィードバックを得ることを想定する。

5. 課題に関連する事業のホームページURL

- ・「浜松市一般廃棄物処理基本計画（概要版）」
https://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/documents/14283/ippaikeikaku_gaiyouban.pdf
- ・「Go!みんなで404チャレンジ」
<https://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/ippai/genryo404.html>